

# やさい週間情報(第19号)

平成29年8月18日(金)  
全農あおもり やさい花き課

品名 ながいも No.1

事務所	主産地	主等力級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A4L	6,500~6,000	6,500~6,000	-	1本売り (2L・L) 498~398円	本県産中心に北海道産の販売。 消費地も涼しい気候が続いているが、お盆前後の入荷が少なく、引続き不足感がある。特に2L級以下については1本売り用として荷動きは良好で、全体的に相場も持ち直しつつある。ただし、太物についてはいまだ荷動きが鈍い状況。 8月下旬、9月に向けて消費宣伝会を積極的に企画し、売場の確保・拡大に努め需要の喚起を図っていく。 また、品質低下や折れも見られることから、産地においては選別の徹底や荷扱いに注意をお願いします。
		A3L	6,500~6,000	6,500~6,000			
		A2L	5,700~5,500	5,700~5,500			
		A L	5,000~4,800	5,000~4,800			
		A M	4,500~4,300	4,500~4,300			
		B4L	5,500~5,200	5,500~5,200			
		B3L	5,500~5,200	5,500~5,200			
		B2L	4,700~4,500	4,700~4,500			
		B L	4,500~4,300	4,500~4,300			
		B M	4,200~4,000	4,200~4,000			
		C2L	4,400~4,200	4,400~4,200			
		C L	4,000~3,800	4,000~3,800			
名古屋	本県産 北海道産	A4L	6,200~6,000	6,200~6,000		1本売り 598~498円	本県産・北海道産中心の販売となっている。 盆明け以降も消費地の気温高から末端での消費も活発な状況が続いているとともに、盆前後の入荷が少なかったこともあり、C品を中心に安定した販売となっている。 今後についても、安定した入荷が続くことや流通在庫が少ないことから保合で推移する見込み。 ただ、荷主によって品質不良の発生が続いていることから、選果・選別および品質管理の徹底をお願いしたい。
		A3L	6,200~6,000	6,200~6,000			
		A2L	6,000~5,500	6,000~5,500			
		A L	5,200~5,000	5,200~5,000			
		A M	4,500~4,200	4,500~4,200			
		B4L	5,300~5,000	5,300~5,000			
		B3L	5,300~5,000	5,300~5,000			
		B2L	5,200~5,000	5,200~5,000			
		B L	4,700~4,600	4,700~4,600			
		B M	4,400~4,300	4,400~4,300			
		C2L	4,600~4,500	4,600~4,500			
		C L	4,200~4,000	4,200~4,000			

品名 ながいも No.2

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
大阪	本県産 北海道産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L C L	6,000～ 6,000～ 5,500～5,300 5,000～4,800 5,200～5,000 5,200～5,000 4,700～4,500 4,300～ 4,400～4,200 4,000～3,800	6,000～ 6,000～ 5,500～5,300 5,000～4,800 5,200～5,000 5,200～5,000 4,700～4,500 4,300～ 4,400～4,200 4,000～3,800		カット 78～98円/100g	北海道産を中心に本県産の販売。 今週は盆で各産地からの入荷量が少なかったため、特にM級以下の細物を中心に荷動きは良化傾向となっている。また、2L級・L級の1本売りの注文も徐々にではあるが出てきている。しかし、仲卸等の在庫でイタミが見えてきていることから、在庫を持ちたがらない動きもある。 来週についても、入荷量は極端に増える予定がないため、価格については保合推移となる見込み。また、消費宣伝を積極的に実施し、需要喚起を進めていく。
九州	本県産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L	6,500～6,000 6,500～6,000 6,000～5,500 5,500～5,000 5,500～5,000 5,500～5,000 5,000～4,800 4,800～4,500 4,200～4,000	6,500～6,000 6,500～6,000 6,000～5,500 5,500～5,000 5,500～5,000 5,500～5,000 5,000～4,800 4,800～4,500 4,200～4,000		カット 100g 98～88円	お盆前後の発注量が例年より少なく、また、やさい全般の安値傾向もあり、A品の荷動きの鈍さは見られたものの、入荷量の少なさから価格の変化はない。 依然として33度前後の気温から、煮炊きをする品目が販売苦戦となる中、ながいもは売価設定に変化がなく、売場も狭いことから、一定量の発注となっている。 来週も本県産は極端な入荷増とはならず、また、気温高が続く見込みから、概ね今週の価格を保ったまま推移する見込み。
東北	本県産 北海道産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L C L	6,000～ 6,000～ 5,500～ 5,000～4,800 5,500～5,000 5,500～5,000 4,500～ 4,300～ 4,200～4,000 4,000～3,800	6,000～ 6,000～ 5,500～ 5,000～4,800 5,500～5,000 5,500～5,000 4,500～ 4,300～ 4,200～4,000 4,000～3,800	なし	1本売り 480～円  カット 100g 84～78円	本県産中心の販売。 お盆明けについても引続き入荷量が少なく、売価高から末端の荷動き鈍い中ではあるが、市場によっては、全く入荷の無い市場もあるため、引合いは依然として強い。 来週についても、東北市場への入荷は少なく、市況は保合推移の見込み。

品名 にんにく

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産(生) 香川県産(乾燥)	A 2 L A L A M	2,200~2,000 2,000~1,800 1,800~	2,200~2,000 2,000~1,800 1,800~	—	L 1 P 298~258 円 M 1 P 198~178 円 中国産 3 P 100 円 スペイン産 1 P 158~98 円	本県産と香川県産終盤の販売。 香川県産の入荷はほぼ終了となったが、本県産の入荷もお盆前から少ないことから、不足感が見られ、引合いの強い状態が続いている。 今後についても出荷比率の低い2L級は強め、出荷比率の高いM級についてはやや弱めの相場展開となる見込み。比較的M級の入荷が多い見込みのため、LM中心の販売環境づくりに努める。
名古屋	本県産	A 2 L A L A M B 2 L B L B M	2,200~2,000 2,200~2,000 2,000~1,800 2,000~1,800 1,800 1,800	2,200~2,000 2,200~2,000 2,000~1,800 2,000~1,800 1,800 1,800	なし	L 1 P 258~198 円	本県産中心の販売となっている。 盆前から入荷の少ない状況が続いており、総体量の少なさから引合いの強い状況となっている。 来週についても、入荷量は少ない見込みのため、市況は保合で推移する見込み。
大阪	本県産	A 2 L A L A M	2,500~2,000 2,200~2,000 1,800~	2,500~2,000 2,200~2,000 1,800~		L 1 P 298 円	本県産中心の販売。 入荷量が少ないため品薄感が大きく、入荷割合の低い2L級の引合いは強く価格は一段上げ、入荷割合の高いM級は他階級に比べると引合いは弱いものの保合推移となっており、総じて堅調な販売で推移した。 来週についても、入荷量は増えきらないことから同様の傾向が続き、価格については保合推移となる見込み。
九州	本県産	A 2 L A L A M	2,200~2,000 2,000~1,800 1,700~1,500	2,200~2,000 2,000~1,800 1,700~1,500			にんにくの入荷量が少なく、各社週1回の販売となっていることから、概ねお盆前の価格で推移している。 今年産の内容を象徴するように、M級の入荷割合が多いことから、来週も2L級の価格は強め、M級は弱めの販売が続く見込み。
東北	本県産	A 2 L A L A M	2,300~2,200 2,000~ 1,800~	2,200~ 2,000~ 1,800~	なし	L 1 P 298 円	本県産中心の販売。 お盆明けについても、入荷量は少なく市況は堅調な推移となっている。入荷比率の少なさから市況は2L中心の展開。 来週についても、東北市場への入荷は少ないことから、市況は強保合での販売となる見込み。

品名 だいこん

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産 北海道産	A2L AL	800~ 1,000~ 900	800~ 700 1,000~ 900	—	1本 198~178円  ハーフカット 98円	<p>本県産、北海道産中心の販売となっている。</p> <p>北海道産中心の入荷となっているが、お盆前後の入荷は少なく、一段上げての販売となった。またカット品の割合が比較的高いため、製品の出荷量が少なく入荷量の少ない要因となっている。加えて2L級の入荷が少ないため、2L級についてはやや強めの展開となっている。</p> <p>総体量は多くはないが、棚もちが例年よりも比較的悪く、荷動きは芳しくなく来週についても、相場は弱保合で推移する見込み。</p>
名古屋	本県産 岐阜県産 北海道産	A2L AL	1,000~ 900 1,100~1,000	1,000~ 900 1,100~1,000		1本売り 198~158円	<p>本県産および北海道産中心の販売となっている。</p> <p>消費地の気温高により末端消費は鈍いものの、全国的な長雨の影響から、不安定な入荷が見込まれていることから強めの販売となっている。</p> <p>来週についても、各産地とも降雨の影響による数量減が懸念されることから、保合での販売が見込まれる。</p>
東北	本県産	平場 A2L AL  高冷地 A2L AL	1,000~900 1,000~  1,200~1,100 1,300~1,200	1,000~900 1,000~  1,200~1,100 1,300~1,200	—		<p>東北市場については、本県産中心の販売となっている。</p> <p>北海道産の出回り量はやや減少となっており、本県産の入荷量もお盆のため少なく、市況は保合推移となっている。</p> <p>来週についても、入荷量は変わらず少なめで推移となるが、末端の荷動きは鈍く、市況は保合推移の見込み。</p>

品名 こ か ぶ

事務所	主産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A 2 L A L	1,200~1,000 1,200~1,000	1,200~1,000 1,200~1,000			<p>本県産中心の販売。 お盆前は一時的に2L級の比率が高まったことにより、相場は全体的に弱めの推移となったが、お盆明け以降、天候不順の影響により数量の急激な減少で、価格は一段上げての販売となっている。 今後、天候の回復により数量の増加が見込まれることから、再度、消費宣伝会を実施し、消費拡大に努める。</p>
名古屋	本県産	A 3 L A 2 L	1,200 ~ 1,000 1,200 ~ 1,000	1,300 ~ 1,200 1,300 ~ 1,200			<p>本県産中心の販売となっている。 盆期間中の作業が休みだったことや、降雨による入荷量の少ない状況が続いており、相場は一段上げての販売となった。 来週についても、特売の企画や業務用の引合いもあることから強保合での販売が続く見込み。</p>
大阪	本県産	A 3 L A 2 L A L	1,200~1,000 1,200~1,000 1,200~1,000	1,200~1,000 1,200~1,000 1,200~1,000			<p>本県産中心の販売。 他品目と同様、産地での低温・少照の影響から入荷量が少ないことと、葉の黄変等の品質低下品が少なくなっていることから、価格は強含みで推移した。 来週についても、天候は回復しないとの予報から、同様の傾向が続く見込み。</p>
東北	本県産	A 2 L A L	1,200~1,000 1,500~1,300	1,200~1,000 1,500~1,300			<p>お盆明けから入荷量少なく、荷動きも好調なことから市況は一段上げとなった。 来週についても入荷量は大きく変わらない見込みとなっており、市況は強保合で推移する見込み。</p>

品名 トマト

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A L A M A S	1,300~ 1,500~1,400 1,400~1,300	1,300~ 1,500~1,400 1,400~1,300			<p>東北産、北海道産中心の販売となっている。</p> <p>各産地ともに気温の低下、曇天が続き全体的にA品の入荷が少なくB品中心の出荷となっている。また割れ等もみられ製品の出荷量は非常に少ない状態が続いており、総体的な不足感から今週は価格を上げての販売となっている。ただし、2L・L級についてはやや弱め、M・S級については強めの相場展開となっている。</p> <p>8月下旬には特売等の提案はあるものの、今後の出荷量の見込みが立たないことから状況を見極めていく感がある。また7月下旬から都内を中心に販促活動を強化しており、今後も引き続き実施することで消費の拡大に努めていく。</p>
名古屋	本県産 岐阜県産	A L A M	1,300~ 1,300~	1,300~ 1,300~			<p>本県産・岐阜県産中心の販売となっている。</p> <p>各産地ともに、曇天と降雨の影響により出荷量が減少傾向であることから、週後半にかけて市況は回復傾向となった。来週についても出荷量は少ない見込みから、市況については強含みで推移する見込み。</p>

品名 ミニトマト

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A L A M 3Kバラ	130~ 120 150~ 140 1,800~1,600	130~ 120 160~ 150 1,800~1,600			<p>東北産、北海道産中心の販売。</p> <p>お盆前については、荷動きの鈍さから弱めの相場展開となったものの、お盆中から明けにかけ北海道産、東北各産地は天候不順の関係から、パック・バラともに数量は減少し、大玉同様に一段上げての販売となっている。</p> <p>次週についても、東北産地の低温の影響から入荷量はそれほど多くはない見込みで、引続き強保合での販売となる見込み。大玉同様に量販店での消費宣伝会を企画し、消費の拡大に努める。</p>

## 品名 ば れ い し ょ

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産 関東近在産	メークイン A 2 L A L A M	1,200~1,000 1,000~ 800~ 600	1,200~1,000 1,000~ 800 700~ 500			<p>本県産中心の販売。 関東近在産は終了し、本県産および北海道産の入荷となっている。お盆前に一時的に価格を下げたことで荷動きは良化しつつあるものの、北海道産についてはM級の発生が多く、未だに小玉中心に販売苦戦が続いている。 今後、帯広地区の出荷が本格化するなかで、総体量の増加から厳しい販売が予想されており、2L、L級は弱保合、M級以下については下げとなる予想。 腐敗等のクレームや出荷期間が空いてしまうと北海道産への産地切替が進んでしまうため、定期的な出荷および風乾と選別の徹底をお願いします。</p>
名古屋	本県産 静岡産 北海道産	メークイン A 2 L A L 丸系 A 2 L A L	1,000~ 800 1,000~ 800 1,200~1,000 1,000	1,200~1,000 1,200~1,000 1,200~1,000 1,000			<p>本県産・北海道産中心の販売となっている。 消費地の気温高により荷動きは緩慢な状況の中、特に丸系については、北海道産の流通量が多いことから、価格は弱保合の販売となった。 来週については、本県産も終盤となり入荷量も減少することから、北海道産の入荷がまだ少ないメークインについては強めの販売が見込まれる。</p>
大阪	北海道産 本県産	メークイン A 2 L A L A M 丸系 A 2 L A L A M	1,200~ 800 1,200~ 800 900~ 600 1,500~1,200 1,100~ 700~	1,200~ 800 1,200~ 800 900~ 600 1,500~1,200 1,100~ 700~			<p>北海道産・本県産の販売。 今週から十勝管内の入荷が始まったものの、まだ数量はそれほど多くない。また、暑さからの加熱商材全般の荷動きの悪さは残っているものの、盆で各産地からの入荷量が少なかったため、価格は保合で推移した。 北海道産については、来週後半から入荷が増え始め、9月から本格入荷となる予定となっているため、来週については価格は保合推移となる見込み。</p>
九州	本県産	A 2 L A L A M	1,300~1,100 1,200~1,000 1,100~1,000	1,300~1,100 1,200~1,000 1,100~1,000		袋 158~138円	<p>お盆前後の週となったことから入荷量が少なく、気温高が続いているが流通在庫が軽減され、価格は保合傾向で推移している。 特に、M級が値頃感から袋詰めが発注が多く、反面2L級が販売苦戦となっている。 来週は北海道産丸系が入荷増となるが、メークはまだまだ本格的な入荷増とはならず、本県産主体の売場構成となることから、価格は保合で推移する見込み。</p>

品名 ピーマン

事務所	主力地	主力級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	関東近在産 本県産	A L 袋	1,800~1,500 80~70	1,800~1,500 80~70			東北各産地中心の販売。 東北各県産ともに気温の低下にともない出荷は予想よりも少なく、お盆明けは一時的に数量が減り込んだため、総体量が極端に少なく、価格を上げての販売となった。 来週についても、各産地入荷量の回復は見込めず、市況は保合の展開となる見込み。
大阪	本県産 福島県産 兵庫県産	バラ A L 袋 A L	2,000~1,500 70~	2,000~1,500 70~			本県産中心に福島県産・兵庫県産の販売。 東日本全域での低温・少照の影響から、各産地の果菜類の入荷量は大きく減少しており、品薄感から価格は一転して強含みでの推移となっている。 来週についても天候は回復しないとの予報から、増量は見込めず同様の傾向が続く見込み。
東北	本県産 東北産	バラ A L 袋 A L	1,500~1,400 70~60	1,500~1,400 70~60			本県産・東北産の販売となっている。 先週に引続き、本県、東北産ともに入荷量少なく、市況は、強含み推移となっている。 来週についても、気温が低く入荷量の少ない状況が続けば、市況は強保合推移の見込み。

品名 露地ねぎ

事務所	主力地	主力級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産 関東近在産	A 2 L A L	3,000~ 3,500~	2,800~2,500 3,200~2,800			関東近在産、東北各産地中心の販売。 例年、お盆前後は入荷が少ないことから相場も上がる傾向にあるが、本年についても、これまで同様に少ない出荷となったが、加えて各東北産地で悪天候が続く、予想以上に数量が減り込み、お盆明けの価格は高騰した。 来週以降、月末にかけて東北各産地が増量することが予想され、徐々に価格を下げながらの販売となる見込みで、各社少量でも出荷を続けながら本県産の売場の確保に努める。



品名 きゅうり

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	Aコン	2,000~1,800	2,000~1,800			<p>東北各県産中心の販売となっている。</p> <p>天候不順の影響からお盆前後の各東北産地の出荷量が事前情報よりも少なく推移したこと、本県産についても非常に少ない入荷量から、不足感がありお盆明けについては相場を上げての販売となっている。</p> <p>東北産各産地ともに天候不順が続いており増える見込みもたっておらず、相場は強保合での展開となる見込み。</p>